

深津学区まちづくり推進委員会

委員長 藤井 修

（問合せ先） 084-925-4263（深津公民館）

## ●地域まちづくり推進事業●

### 事業内容

- |                     |               |                 |
|---------------------|---------------|-----------------|
| (1) 教育文化事業          | ①学区とんど祭り      | ( 1月17日)        |
|                     | ②まちづくり研修      | ( 3月28日)        |
| (2) ふれあい夏まつり        | ①花火大会         | ( 8月 1日)        |
| (3) ふれあいまつり         | ①明るいまちづくり推進大会 | (11月 8日)        |
| (4) 健康推進事業          | ①ウォークラリー大会    | (11月29日)        |
|                     | ②グラウンドゴルフ大会   | (12月 6日)        |
| (5) 環境整備事業          | ①ホタル飼育・ばら花壇整備 | ( 通年 )          |
|                     | ②学区資源回収       | ( 2月21日)        |
| (6) 安心・安全事業         | ①各町内自主防災会防災訓練 | (11月22日)        |
| (7) 福祉の増進事業         | ①友愛訪問         | ( 5月16日)        |
|                     | ②福祉講演会        | ( 2月 9日)        |
| (8) 広報事業            | ①学区だより発行      | (年2回 7月・2月)     |
| (9) コミュニティ育成事業      | ①学区一斉清掃       | ( 9月27日)        |
| (10) まちづくり推進委員会運営事業 | ①まちづくりミーティング  | ( 2月25日・ 3月17日) |



モデル花壇のばら園



まちづくりミーティング(学区内の団体スタッフ及び地域づくり塾生等が、地域の課題と対策について意見交換した。:24名参加)

### 成果

コロナ禍ではあったが、感染拡大防止策をとってできる事業は実施することとし、内容を縮小・変更して実施した結果、学区内の一体感が生まれ、「みんなで創るまちづくり」に一步近づいた。

### 課題

地域、各団体のそれぞれの課題解決のため、地域住民の積極的な参画のもと、「持続可能な地域コミュニティのあり方」について取組むことの必要性を再度促していく。

### 問題解決にむけて

地域の問題点を解決するため実践した「まちづくりミーティング」の内容を参考に「まちづくり計画」を見直す。また、委員会を部会制に組織変更し、各団体が共有した事業を進めていく。

## 深津学区 コロナ禍において実施した事業の紹介

### 花火大会(8月1日)

「ふれあい夏まつり」を盆踊り・売店等中止とし、「花火大会」のみに縮小変更した。グラウンドに左右前後 2.5m 間隔で椅子を設置し、そこに座ってもらい、マスク・検温・手指消毒及び参加者の把握（参加票）等の対策を講じた。参加者は約 600 名であった。



### 明るいまちづくり推進大会(11月8日)

年間最大事業である「ふれあいまつり・まちづくり推進大会」を「第 51 回まちづくり推進大会（善行者表彰式典）」のみに縮小変更した。売店、サークルの舞台発表や展示発表は中止で、式典だけとし、参加者も 15 名の善行者の関係者のみとした。花火大会と同様の対策を講じ、参加者は約 100 名であった。



### とんど祭り(1月17日)

とんど祭りは、福山城あかりまつりや市内商店街練歩きが中止となり、学区のみでのとんど祭りを開催した。子ども達による学区内練歩きは中止とし、また参加賞としてぜんざいや豚汁の振る舞いも中止した。とんど火入れ時には密を避けて観賞し、花火大会同様の対策を講じた。参加者は約 250 名であった。

